

都道府県名：東京都

【経営の概要】

花き（バラ）、施設ロックウール栽培、施設面積約1,500㎡

【対策の内容】

- 1) 地温を高く管理し、冬季の施設最低室温を約14℃に抑えている。
- 2) 重油ボイラーの燃焼効率を向上させるため、酸化チタンの触媒機能を応用した機器をボイラーに装着している（購入費および設置費用が100～130万円、稼働時1kwの電力を利用する）。

【対策の実践効果】

- 1) 室温より地温を高く管理するほうが、少ない燃料で対応できる（ただし、詳細な効果の確認はできていない）。これによる生育や収量などには影響は出ていない。
- 2) 昨年12月に導入した。生産者の印象としては、例年に比べ重油使用量を減少している。使用初年度のため、詳細な把握ができていない（カタログでは10～15%の削減能力）。

【今後の課題】

機器のメンテナンスにどのくらい費用と労力がかかるか不明。
生産者の印象を裏付ける調査が必要。

【問い合わせ先】

東京都 農業振興事務所 技術総合調整係 電話：0425-48-5053